～小学生・中学生の保護者様用～

熊本県次世代育成支援に関するアンケート調査

【調査ご協力をお願い】

日頃から、本県行政にご協力をいただきありがとうございます。

この調査（アンケート）は、県民の皆様の子育ての現状や考えなどをお伺いして、今後の次世代育成支援行政を効果的に行うための基礎資料とし、平成22年度からの後期次世代育成支援行動計画に反映させていただくことを目的に実施するものです。ご多忙中とは存じますが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、アンケートの送付先は、住民基本台帳から県内にお住まいの小学校・中学校のお子さまの中から、無作為に選ばせていただきました。

調査は無記名方式で、アンケートの結果は統計的に処理し、上記の目的以外には使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

平成21年1月

熊本県健康福祉部 少子化対策課

* ご記入にあたっての注意事項 *

- 封筒のあて名のお子さんの保護者の方がお答えください。
- 黒の鉛筆又はボールペンではっきりご記入ください。
- 回答はあてはまるものを指定された数だけ○で囲んでください。
- 「その他」に○をつけられた方は()に具体的な内容をご記入ください。
- 質問の進み方は、質問前後の「注意書き」に従ってください。
- ご記入後は、平成21年1月26日(月)までに同封の返信用封筒に入れて、郵便ポストへ投函してください。(切手を貼る必要はありません。)

この調査について、ご質問やお問い合わせがありましたら、下記までお問い合わせください。

-----お問い合わせ先-----

熊本県健康福祉部 少子化対策課 次世代育成支援班

(TEL) 096-333-2225 (直通) 担当 大竹

・土日祝祭日を除く、午前8時30分～午後5時30分

(FAX) 096-383-1427

※ 「くまもと子育て支援情報サイト」では、子育て支援制度をはじめ、子育てを応援してくれる企業や団体、サークル活動などを紹介しています。

アドレス（熊本県ホームページ左側の「子育て支援」をクリックすると便利です）

http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate_info/content/default.asp

平成21年1月

熊 本 県

あて名のお子さんのことや、本調査票を回答されるあなたご自身のこと、お子さんと同居しているご家族のことなどをおたずねします。

問1 本調査票を郵送したあて名のお子さんの性別と学年をご記入ください。

(1)性別 (男・女)

(2)学年 (小学 年生・中学 年生)

問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんとあなたとの続柄およびあなたの年齢についてお答えください。

(1)お子さんとの続柄はどれですか。

- 1 父親 2 母親 3 祖父 4 祖母
5 伯父・叔父 6 伯母・叔母 7 その他 ()

(2)あなたの年齢 (歳)

問3 あて名のお子さんからみて、同居の家族構成はどのようになっていますか。両親の状況については () 内から選択してください。その他の同居家族の状況については、あてはまるものすべてに○をつけ、具体的な人数についてもご記入ください。

- 1 父親 (①同居、 ②単身赴任等で別居、 ③死別・離別)
2 母親 (①同居 ②単身赴任等で別居、 ③死別・離別)
3 祖父 (人) 4 祖母 (人) 5 兄 (人)
6 弟 (人) 7 姉 (人) 8 妹 (人)
9 その他 ()

問4 あなたが、現在お住まいの市町村名をご記入ください。

(市・町・村)

問7 あなたのお宅での子どもの数についてのお考えをおたずねします。

(1) 理想として、何人ぐらいの子どもがいるのがよいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 一人	2 二人	3 三人	4 四人
5 五人	6 その他 (人)		7 わからない

(2) 実際には何人の子どもをお持ち（あるいは、持つ予定）ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 一人	2 二人	3 三人	4 四人
5 五人	6 その他 (人)		7 わからない

問7-2 問7で「(1)理想とする子どもの数より(2)実際（あるいは、予定）の子どもの数が少ない」方におたずねします。

それはなぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 子育てや教育にお金がかかりすぎる
- 2 高年齢で生みたくない
- 3 育児の心理的、肉体的負担が大きい
- 4 子どもがのびのび育つ環境ではない
- 5 健康上の理由
- 6 仕事（勤めや家業）に差し支える
- 7 欲しいけれどもできない
- 8 家が狭い
- 9 パートナーの家事・育児への協力が得られない
- 10 自分や夫婦の生活を大切にしたい
- 11 一番末の子が定年退職までに成人してほしい
- 12 パートナーが望まない
- 13 その他 ()

子育てと就労についておたずねします。

問8 あて名のお子さんの母親の現在の就労状況は次のどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 母親はいない	→	問10へ
2 常勤の勤め人（正社員・正職員）	}	→ 問9へ
3 パート・アルバイト		
4 契約社員・派遣社員		
5 自営業・家族従業		
6 在宅勤務・内職		
7 学生	}	→ 問8-2へ
8 その他（ ）		
9 無職	→	問8-2へ

問8-2 問8で「9に○」をつけた方におたずねします。就労希望はありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1 有（すぐにでも若しくは1年以内に希望）	}	→ 問8-3へ
2 有（1年より先で、子どもがある程度おおきくなったら希望）		
3 無	→	問9へ

問8-3 問8-2で「1～2に○」をつけた方におたずねします。

(1) 就労希望の形態はどのようなものですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 フルタイムによる就労
- 2 パートタイム、アルバイト等による就労
【 週当たり（ ）日 ・ 1日当たり（ ）時間 】

(2) 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 放課後児童クラブなどのサービスが利用できれば就労したい
- 2 働きながら子育てできる適当な仕事が見つからない
- 3 自分の知識、能力にあった仕事がない
- 4 家族の考え方（親族の理解が得られない）等就労する環境が整っていない
- 5 その他（ ）

問10 あなたは、「子育てと女性の就業」についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

- 1 結婚を機に仕事をやめて家事や子育てに専念したほうがいい
- 2 出産を機に仕事をやめて家事や子育てに専念したほうがいい
- 3 結婚や出産を機に一時的に仕事をやめるが、子育てが一段落したら、再び働いたほうがいい
- 4 結婚や出産に関係なく仕事は続けたほうがいい
- 5 その他 ()

問11 あなたは、「父親と子育て」についてどのように考えますか。あなたの考えに最も近いもの1つに○をつけてください。

- 1 子育てには、父親、母親の区別なく共同してあたるべきだ
- 2 母親が主に子育てにあたるのは仕方ないが、父親も積極的に関わるべきだ
- 3 母親が主に子育てにあたるのは当然で、父親はできる範囲で子育てに参加すればいい
- 4 子育ては母親にまかせた方がいい
- 5 その他 ()

問12 あなたの生活の中で、「仕事」時間と「家事（育児）」「プライベート」などの生活時間の優先度をおたずねします。

(1) 希望として、どの項目を優先させたいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 仕事の時間を優先
- 2 家事（育児）の時間を優先
- 3 家事や育児以外のプライベートの時間を優先
- 4 その他 ()

(2) 現実は、どの項目を優先していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 仕事の時間を優先
- 2 家事（育児）の時間を優先
- 3 家事や育児以外のプライベートの時間を優先
- 4 その他 ()

小児医療のことについておたずねします。

問13 あて名のお子さんは、休日・夜間の小児科外来を受診したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

- 1 有 → 問13-2へ
2 無 → 問14へ

問13-2 問13で「1に○」をつけた方におたずねします。受診したのはなぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1 休日・夜間に急に体調が悪くなった
2 平日の昼間から体調が悪かったが、仕事が休めず受診できなかった
3 昼間に家庭の都合などがあり受診が遅れてしまった
4 その他 ()

子育ての費用のことについておたずねします。

問14 お宅では、子育てにかかる費用(※)を負担に感じていますか。主なもの1つに○をつけてください。

- 1 非常に感じる
2 どちらかといえば感じる
3 どちらかといえば感じない
4 感じない
- 問14-2へ
→ 問15へ

(※) 子育てにかかる費用…食費、被服費、教育費、医療費等、子どもにかかる全ての費用

問14-2 問14で「1～2に○」をつけた方におたずねします。
子育てにかかる費用で負担に感じる項目は何ですか。主なもの1つに○をつけてください。

- 1 食費 2 被服費 3 教育費 4 医療費
5 その他 ()

最後に、公的相談機関や関係法令等についておたずねします。

問15 次にあげる公的相談機関や相談電話等について知っていますか。それぞれの項目について、「はい」、「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	はい	いいえ
①地域子育て支援センター・つどいの広場 (現：地域子育て支援拠点事業)	1	2
②保健所・保健センター	1	2
③児童相談所	1	2
④福祉事務所	1	2
⑤民生委員・児童委員	1	2
⑥キッズ・ケア・センター	1	2
⑦子ども相談員(家庭児童相談室)	1	2
⑧こども110番	1	2
⑨すこやかダイヤル	1	2
⑩すこやか子育て電話相談	1	2
⑪肥後っ子テレフォン	1	2
⑫くまもと県民交流館(パレア)内「女性総合相談室」	1	2
⑬女性相談センター	1	2
⑭小児救急電話相談#8000	1	2

問16 「児童の権利に関する条約」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 条約の内容を知っている
- 2 条約の目指すものは知っている
- 3 条約の名称は聞いたことがある
- 4 条約のことは全く知らない

問17 「熊本市子ども輝き条例」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 条例の内容を知っている
- 2 条例の目指すものは知っている
- 3 条例の名称は聞いたことがある
- 4 条例のことは全く知らない

問18 「くまもと家庭教育10か条」を知っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 10か条の内容を知っている
- 2 10か条の目指すものは知っている
- 3 10か条の名称は聞いたことがある
- 4 10か条のことは全く知らない

質問は以上です。最後に何かご意見等ありましたら自由にご記入下さい。

御協力ありがとうございました。

この調査票を返信用封筒に入れ、1月26日（月）までに郵便ポストに投函いただきますようお願いいたします。

熊本県次世代育成支援対策に関する 高校生意識調査

【調査ご協力をお願い】

熊本県では、子育てをしやすいまちづくり、子どもたちがいきいきと健やかに成長していけるようなまちづくりのための「次世代育成支援行動計画」を平成17年度に策定していますが、現在、後期（平成22～26年度）計画づくりの準備を進めているところです。

そこで、今後どのようなことを推進していく必要があるのかを検討し、同計画づくりの参考とするために、県内各地の高校1、2年生の皆さんを対象にアンケート調査を実施することとしました。

この調査は、無記名としており、回答していただいた内容は、統計的な使い方をするだけで、上記の目的以外には使用しませんので、ご自身の考えをありのままお答えください。ご協力をよろしくお願いします。

平成21年1月

熊本県健康福祉部 少子化対策課

ご記入にあたっての注意事項

- 黒の鉛筆又はボールペンではっきりご記入ください。
- 回答はあてはまるものを指定された数だけ○で囲んでください。
- 「その他」に○をつけられた方は()に具体的な内容をご記入ください。
- 質問の進み方は、質問前後の「注意書き」に従ってください。
- 記入後は配布した封筒に入れ、封をしてから提出してください。

熊本県健康福祉部 少子化対策課 次世代育成支援班
(TEL) 096-333-2225 (直通) 担当 大竹

※ 「くまもと子育て支援情報サイト」では、子育て支援制度をはじめ、子育てを応援してくれる企業や団体、サークル活動などを紹介しています。

アドレス http://portal.kumamoto-net.ne.jp/kosodate_info/content/default.asp

平成21年1月

熊 本 県

問8 あなたは現在の高校生活に満足していますか。

- 1 大変満足している
 - 2 やや満足している
 - 3 やや不満である
 - 4 大いに不満である
- 1, 2 → 問9へ
3, 4 → 問8-2へ

問8-2 問8で「3～4に○」をつけた人におたずねします。
どのようなことが不満ですか。主な理由を3つまで○をつけてください。

- 1 専攻している学科が自分に向いていないから
- 2 勉強についていけないから
- 3 やりたい部活動がないから
- 4 友人関係がうまくいかないから
- 5 先生との関係がうまくいかないから
- 6 別の学校に行きたかったから
- 7 毎日学校に行くのがつらいから
- 8 他にやりたいことがあるから
- 9 進学できるか心配だから
- 10 就職できるか心配だから
- 11 何となく不満だから
- 12 その他 ()
- 13 特に理由はない

●あなたの家族観、結婚観についておたずねします●

問9 あなたは将来結婚したいと思いますか。

- 1 結婚したい
 - 2 できれば結婚したい
 - 3 できれば結婚したくない
 - 4 結婚したくない
 - 5 わからない
- 1, 2 → 問9-2へ
3, 4, 5 → 問10へ

問9-2 問9で「1～2に○」をつけた人におたずねします。

あなたは何歳ぐらいで結婚したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 20歳までには結婚したい
- 2 25歳までには結婚したい
- 3 30歳までに結婚したい
- 4 30歳を過ぎて結婚したい
- 5 いい人に出会ったら年齢に関係なく結婚したい
- 6 特に考えていない

問10 あなたは将来、子どもを何人ぐらい欲しいと思いますか。

1 一人 2 二人 3 三人 4 四人以上	}	→	<u>問11へ</u>
5 わからない 6 子どもは欲しくない		→	<u>問10-2へ</u>

問10-2 問10で「6に○」をつけた人におたずねします。

子どもが欲しくない理由は何ですか。主なもの2つに○をつけてください。

- 1 子どもが好きではないから
- 2 子育てが不安だから
- 3 好きなことができないから
- 4 お金がかかるから
- 5 仕事が続けられないから
- 6 産むのが怖いから
- 7 結婚する気がないから
- 8 その他 ()
- 9 特に理由はない

問11 あなたは「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。あなたの考えに近いもの1つに○をつけてください。

- 1 同感する
- 2 どちらかといえば同感する
- 3 同感しない
- 4 どちらかといえば同感しない
- 5 わからない

問12 現在、日本は出生率が低下し、子どもの数が少なくなっていく「少子化」の現象が起こっています。あなたは、こうした少子化現象をどのように受け止めますか。あなたの考えに近いものを2つまで選んでください。

- 1 人口が減少し、地域の活気がなくなる
- 2 働く若者の数が減少し、経済的に成長が低下する
- 3 年金などの社会保障制度の維持が困難になる
- 4 子どもが減少し、子ども同士と一緒に遊ぶ機会が少なくなるため、子どもの成長に影響がでる
- 5 人口が減少することで、エネルギー問題や環境問題にゆとりがでてくる
- 6 その他 ()
- 7 わからない

●あなたの仕事観や将来についてお尋ねします●

問13 あなたはどのような仕事をしたいと思いますか。あなたの考えに近いものを2つまで○をつけてください。

- 1 自分の能力を発揮できる、やりがいのある仕事に就きたい
- 2 収入の高い仕事に就きたい
- 3 失業の不安のない仕事に就きたい
- 4 自分で会社をおこしたい
- 5 親の仕事を継ぎたい
- 6 アルバイトやパートで自由に働きたい
- 7 一つのところで定年まで働かず、転職して色々な経験を積んでいきたい
- 8 仕事はほどほどにしたい
- 9 できれば働きたくない
- 10 わからない

問14 あなたは就職する場合、どこで働きたいと思いますか。
主なもの1つに○をつけてください。

- 1 実家から通勤できる場所
- 2 実家から通勤できなくてもいいが、熊本県内
- 3 九州内
- 4 東京や大阪などの大都市圏
- 5 その他 ()
- 6 働く場所にはこだわらない
- 7 わからない

問15 あなたは自分の進路や将来のことについて、誰に相談していますか。
主なもの2つまで選んでください。

- 1 家族や親戚
- 2 友人や先輩
- 3 クラスの担任の先生
- 4 進路指導の先生
- 5 クラブの顧問の先生
- 6 塾の先生
- 7 その他 ()
- 8 誰にも相談していない

問16 あなたは、学校を卒業して定職につかないでいる、いわゆる「フリーター」
についてどのような考えをお持ちですか。
主なもの1つに○をつけてください。

- 1 やりたい仕事ができ、良いと思う
- 2 時間が自由であったり、人間関係が気楽そうで良いと思う
- 3 自分に向いた仕事が見つかるまでは良いと思う
- 4 正社員として就職が決まらなければやむをえないと思う
- 5 いいとも悪いとも思わない
- 6 良くないことだと思う
- 7 わからない